



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

Future Starts Here 栄小! ~未来はここから~

No.15

R8.7.17

〔児童数〕235名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

充実した4か月 ~いよいよ夏休み~

令和8年度がスタートして4ヶ月、日々の学習や各行事をやり遂げ、いよいよ夏休みです。最終日に実施した夏休み前集会やその後の学級活動からは、この4ヶ月を頑張ってきた充実感とこれから夏休みを迎える期待感が、多くの子供たちの表情から感じられました。これから45日間の長い夏休みに入ります。生活のリズムを崩さぬよう、まずは規則正しい生活(早寝・早起き・朝ご飯)を心がけ、健康で充実した夏休みにしてほしいと願っています。



キーワードは経験値と対話

下校時刻変更のため実施できなかった「夏休み前集会」で予定していた話は次の通りです。

今日は、「経験値」と「対話」という二つの言葉についてお話をします。

まずは、「経験値」についてです。この「経験値」を集めてレベルアップするゲームもあるように、本当の人生にも経験値があります。例えば、できなかったことができるようになったこと。友達と協力して何かをやり遂げたこと。失敗して悔しい思いをしたこと。勇気を出して新しいことに挑戦したこと。こうした一つ一つの出来事が、みなさんの経験値になります。うまくいったことだけでなく、失敗や悩んだ時間も、大切な経験値です。この4ヶ月を振り返ると、一人一人がたくさんの経験値を積み重ねてきました。だから、4月のころとは違う、レベルアップした皆さんがそこにいます。

もう一つは、「対話」です。対話とは、ただ話すことではありません。相手の話をよく聞き、自分の考えも伝え、お互いを理解しようとすることです。例えば、家族と話すこと、友達と話すこと、先生と話すこと。その中で、「そういう考え方もあるんだ」「ありがとう」「ごめんね」と伝え合うことで、新しい気づきが生まれます。実は「対話」をすると、自分一人だけでは得られない「経験値」も増えていきます。

明日から45日間の長い夏休みが始まります。夏休みには、学校ではできない経験がたくさん待っています。例えば、本を読むこと、自然にふれること、お手伝いをする、地域の行事に参加すること、新しいことに挑戦すること。どんな経験も、みなさんを成長させてくれます。そして、その経験をぜひ家族や友達と話してみてください。対話をすることで、経験はさらに深まり、自分の力になっていきます。

次に登校する9月1日、対話と経験値を重ね、さらにレベルアップしたみなさんに会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様へ

夏休みは、毎年のように子供たちの交通事故や水難事故、誘拐などといった痛ましいニュースを耳にします。特に、夏休みに入ってから最初の1週間に事故が多発するという報道もあります。

子供たちには、自分の身は自分で守るという意識をもつことのほか、決まりやルールへの遵守及び安全な生活について各学級で指導し、夏休みを迎えさせています。様々な決まりやルールを守ることは、自身や周囲の命を守ることにつながることを、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合ってください、楽しく安全な夏休みとなるようご協力願います。

最後になりましたが、子供たちが元気で無事に夏休みを迎えることができたのも、保護者の皆様や地域の方々のご支援ご協力のお陰です。本当にありがとうございました。